

なのはな

NPO法人 なのはな
◇あおぞらキンダーガーデン
◇まほろば
◇わとと・あおぞら
〒420-0961 静岡市葵区北226-1
TEL/FAX 054-246-2213
E-Mail : aozora@shizuoka.tnc.ne.jp
npo-mahoroba@uv.tnc.ne.jp
URL : <http://www4.tokai.or.jp/nanohana/>

春を待つ月

あおぞらキンダーガーデン20周年記念・劇団仲間「森は生きている」の公演にたくさんの方がいらして下さり本当にありがとうございました。

当日は、800人の方が集まり、東は神奈川。西は兵庫。北は岐阜から参加して下さっていました。*

✿

そして、この公演を通して、いろいろな所で、たくさんの懐かしい子ども達・親達の交流や出会いがありました。

✿

子どもを達の笑顔を求める輪は、豊かさをもって広がっていることを実感し、心よりありがとうございました*

21年目の新しスタートに、新たな気持ちで歩みを進めていきたいと思っています。これからも、スタッフ一同どうぞよろしくお願ひします。✿ ✿

もうすぐ「年に1度」のドキドキ・ソワソワ大騒ぎするような出来事が待っています。(乳児部は、発達の視点からこの渦には、入っていません。)

大泣きの子、怖さを我慢する子、余り気にしてない子、どうしたらいいのか考える子・・・とさまざまな子ども心を見せながら当日を子ども達は迎えます。

鬼に立ち向かうには、たくさんの知恵や勇気が必要で、それには大いなる想像力となかまを信じる心が大事です。(でも、余り怖がるようだったら言ってくださいね)そして、乗り越えたところに自分を大事にする心(自信)が育っていくと共に、なかまとの繋がりが深まっていくのです。

人の繋がりは、かっこいい、頑張る、綺麗な自分だけでなく、かっこ悪い自分を含めて出したり、受け止めたりする中で本物になっていくのですね。

鬼が、山から下りて来て去って行ったら立春。

鬼が、災いや、病を人間社会から持って行き春のように穏やかにくらす事を願った昔の人々の思いです。

あおぞらは、今年も鬼退治は、たいようさんにまかせて(大人の肉は、硬くてまずいので鬼は、嫌いなのです)オニ退治をしてもらい、春を楽しみに待ちましょう!

(おか)

あおぞらだより

あおぞら20周年記念事業であり大イベントの劇団仲間による「森は生きている」公演が1月18日に行われ、大盛況に終わることができました。

この日を迎えるにあたり、あおぞらでは森は生きている実行委員会を結成し、父母のたくさんの知恵と労力を頂きました。スタッフ一同心より感謝すると共にあおぞらの父母の力はすばらしい！と改めて感じる機会となりました。

当日は800の方が会場に足を運んでくださり、懐かしい顔ぶれ、お世話になっている方々もそろい大変嬉しい日となりました。

1期生のお母さんからは花かごが届き、『何もないところから挑戦する「こころ」を教えてくださいありがとうございます』のメッセージをいただき、20年前のあおぞらのスタートをしみじみと思い出し、この日を迎えられた喜びがひとしおとなりました。

劇を見に来てくれた方からも嬉しいメッセージを寄せていただきました。ありがとうございます。

とても言い劇でした。お話も、自然のありがたみや人間の力ではどうこうできるものではない偉大なものなんだと強く感じることができました。女王の言動も現代社会の人間関係を浮き彫りにしているような感じがしました。迫力のある合唱、セリフの一つ一つにお話の世界に引き込まれました。

この20周年の企画としてあおぞらさんの仲間のつながりの強さ、皆さんの力に感動です！
いい刺激を受けました！

とても素敵な時間をすごせました。舞台の素晴らしさと共にあおぞらの保育や実行委員の方々へのありがたい気持ちでいっぱいになりました。

家族みんなで見られたのもうれしいことでした。それぞれの感動を持って帰り道話し合い歌いました。

舞台からのエネルギー、美しい歌声は子どもも大人も沢山身体に吸収したと思います。
ありがとうございました。

わとと・あおぞら

ここでお友達に出会ったよ！

初来所の4ヶ月のママ「家の中ばかりに居られなくなって…。子どもはお出掛けするとごきげんなんです。私も気分転換ができるし。」

1歳1ヶ月の先輩ママ、「そうだね～、ちょうど私も子どもが4ヶ月の時からわととに来始めたのよ。」

4ヶ月「これから離乳食も始まるけど、どんなふうに進めていったらいいのかな。メニューもたくさん考えなきゃだし。どうされてました？」

先輩ママ「ひとりで考えていると煮詰まっちゃうし、ここで出会った同じくらいの子のママとあれこれ昼食を食べながら、教えあっているんですよ。今もみんなと一緒に大きくなっていくかんじ。」

4ヶ月「そうなんだ、いいですね。」

先輩ママ「悩みも同じだし、“そうそう！”とお互い支えあってるかな。」

初来所の方はお茶を飲みながら、昼食会に参加“次回は私もお弁当持ってこよう”つと。

わととにはちょっと先いく先輩ママが、来所間もないママにさりげなく声をかけて下さる、暖かい雰囲気があります。それがママ達のつながりやすさ、居心地の良さになっているように感じられ、嬉しく思う毎日です。

<かよみ>

城東子育て支援センター あんと

はじめまして

12月末から、かぜをひいたり帰省したりしているおやこが多く、少なめの利用者さんでしたが、1月末からにぎやかさが戻ってきました。一人目のお母さんは、特にかぜひいたりする症状があると、自分が悪かったかなあ・・・思いがちですが、こどもも少しづつ元気を取り戻してくれます。そんなある日、はいはいしている9か月の女の子Aちゃんと10か月の女の子Bちゃんお互いが近寄りAちゃんがウンって頭を下げると、Bちゃんもペコリと下げるよ。くるくるこまをさわって回すBちゃん、ピタッと止めるAちゃん、また回してと眼で訴えると何回もくり返すよ。うれしそうにケラケラ大笑いの二人。。いっしょにいたママ達も、微笑ましく見ながら、「はじめまして・・・これからもよろしく！！」と会話がはずみ、そのまま一緒に御飯も食べていったおやこでした。ちいさなことが、いい出会いにつながることもいっぱいですね。節分もありましたが、いいことがいっぱい入ってきますように・・・

・・・せり・・・

